

令和 2 年度 11月号



# 学校だより 「ことのは」

— 遠大なる理想 あふるる友情 不屈の闘志 —

[発行者] たつの市立龍野東中学校 校長 道前弘志

[発行日] 令和2年12月 日



ひがドラ

## 2 学期もあとわずか 「特別」な年、令和2年が終わろうとしています。

年の瀬、師走、極月。いずれも12月を表す言葉です。いろんな言い方がありますが、今年はどうもいまだに年末という感じがしません。やはり、学校の開始が2ヶ月遅れたことが影響しているのではないかと思います。とにかく、「特別」な一年でした。それでも生徒の皆さんは、一歩ずつ、いや半歩ずつでも前へ進もうと頑張ってきました。

特に3年生は、進路を考える大切な時期を迎えて、その前向きな姿勢が真に生かされるときでもあります。よく、受験や進路選択を「壁」に例える人がいます。「壁」だと言われると何だかとても高く分厚いもののように感じるかもしれません。でも、「壁」を前にしているのは自分だけではありません。日本には全国に中学3年生がおおよそ110万人いると言われます(H30 文部科学統計要覧より)が、きっとそのほとんどの人が受験や進路に関する同じ悩みを抱えていると思います。決して自分だけではないことを忘れないでほしいと思います。

そして、何より生徒の皆さんの身近には、同じように「壁」を前にして前向きに取り組んでいる仲間がいます。進路は自らの手で切り開くものです。でも、支え合える多くの仲間がいることを思い出せば必ず勇気がわいてきます。

「花々は決して静かにひっそりと咲いているのではない。もっと強烈に、もっと真剣に咲いている。人間を喜ばせるためではなく、自分の命のために咲いている。」

書道家、金澤泰子さんの言葉です。今、ここで全力を尽くすことが自分の命を輝かせることであり、そうすることで、乗り越えた「壁」は、一人一人の成長の跡として、仲間との思い出とともに長く皆さんを支える力となると信じます。

### 12月の主な行事

- 10日(木) 少年を守る日 登校指導の日
- 11日(金) 学年総務立会演説会・投票
- 14日(月) 定時退勤日 ノー部活デー
- 15日(火) 実力テスト 個別懇談 給食なし  
安全の日
- 16日(水) 実力テスト 個別懇談 給食なし
- 17日(木) 個別懇談 学校保健委員会 給食なし  
火曜校時
- 18日(金) 個別懇談 火曜校時 給食なし
- 21日(月) ノー部活デー 定時退勤日
- 22日(火) 給食最終日
- 23日(水) 学級役員選出 大掃除
- 24日(木) 終業式 表彰伝達
- 25日(金) ノーゲーム・ノースポ・はよねるデー
- 25日(金) ~1月7日(木) 冬季休業日
- 28日(月) 仕事納め 学校終日停電  
ノー部活デー 職員定時退勤日



### 1月の主な行事

- 1日(金) 元旦
  - 8日(金) 始業式 3年学年末考査
  - 9日(土) 県外私立高校入試(岡山)
  - 12日(火) 3年学年末考査 少年を守る日  
1、2年冬休み明け考査  
登校指導の日ノー部活デー
  - 13日(水) PTA総務委員会
  - 21日(木) PTA合同委員会
  - 22日(金)、25日(月)、26日(火) 3年個別懇談
- ※令和2年度卒業証書授与式：3月10日(水)**  
昨年同様参加者・規模を縮小して実施する予定です

### 「人権週間」と「世界人権宣言」

1948年(昭和23年)12月10日、第3回国際連合総会において「世界人権宣言」が採択され、我が国では12月10日を最終日とする1週間が「人権週間」として位置づけられています。たつの市では、人権教育に対する基本姿勢の一つに「人権教育とは、自分の大切さとともに相手の大切さを認めること」を挙げています。これまで問題となってきたさまざまな差別や偏見はもとより、コロナ禍における誹謗中傷などをなくし、互いにその大切さを認め合う社会とするために、これからもそれぞれの立場でできることは何かを考えていきたいと思ひます。

## 「修学旅行」終わる～ここでも一瞬が永遠に～

※短い時間の中になんと後まで残る思い出をつくってくれた3年生。そこには、見えない敵の存在を前向きに受け入れ、今できることに集中するんだというある種の「覚悟」のようなものすら感じます。思い出は単になつかしいだけではなく、振り返ったときに必ず自分に力を与えてくれるものだと思います。生徒の皆さんの素直さと、それを支え、育ててくださったご家族の皆様に改めて感謝いたします。

<生徒の感想文より>

- ・私は、修学旅行がなくなってしまうのではないかと考えていました。ですが、校長先生、たくさんの先生方の思いで、このような素晴らしい日帰り旅行に連れて行ってくださったことをとても感謝しています。(中略) 私が今回の修学旅行で心がけたことは、班長として、みんなが楽しめているか、それを大切にしてみました。自分のテンションが上がると自分のことしか考えられなくなってしまいます。ですが、今回初めて班長という立場になり、班員のことを考えられるようになったことが、自分の一歩成長したことかなと思います。修学旅行はとっても楽しかったです。家に帰ってから母に「今日な、こんなことしたんや」とたくさん伝えました。最高の思い出になりました。
- ・本当に修学旅行があり、本当に感謝しかありません。この後の勉強もこの楽しかった思い出を糧にテスト勉強、受験をクリアできるように、負けないように、一生懸命に取り組んでいこうと思います。このクラスで良かったと思う最高の一日になったと思います。そして、最後には最高とみんなが言えるクラスになれると思いました。
- ・まず、すっごく楽しかったです。(中略) まさか半日でこんなに楽しいとは。(中略) 今日一日は「受験」とか「勉強」とか全部吹っ飛ばすくらい充実した一日でした。(中略) いろいろ制限はある中でしたが、中学校生活で最高の思い出となりました。
- ・今回の遊学旅行はすごく短かったですが、小学校のときの修学旅行よりも楽しかったです。(中略) 企画してくださった関係者の皆様に感謝したいです。本当にありがとうございました。今後は残りわずかとなった中学校生活を悔いのないよう、生活していきたいです。



### 年末年始を安心して迎えるために

「皆様や大切な方の生命・健康を守るため、いま一度、自分自身のこととして、感染リスクが高まるとされる次の「5つの場面」に注意を払い、マスクの着用等の「ひょうごスタイル」に取り組んでいただくなど、感染防止の徹底を、改めてよろしくお願ひします。合わせて、感染者やご家族等の関係者に対する人権の尊重と個人情報の保護についても、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。」

<感染リスクが高まるとされる、「5つの場面」>

2020年11月18日西播磨県民局長メッセージより

- 1 飲酒を伴う懇親会
- 2 大人数や長時間におよぶ飲食
- 3 マスクなしでの会話
- 4 狭い空間での共同生活
- 5 休憩室・喫煙所・更衣室 など

### 東晴仁語

「感謝」のトライやる・アクション(2年生)ー11月19日実施ー

2年生がトライやる・ウィークの代替行事として実施したトライやる・アクション。例年お世話になっている事業所の方に感謝の気持ちを伝えるコメントで飾った消毒液を届け、19日には市内や河川敷のゴミ拾いを行いました。

後日、事業所の方々から思わぬ「お返事」をいただきました。こちらがお世話になっているのに、「お返事」には感謝の言葉が書かれていました。お送りいただいた方々に心よりお礼申し上げます。

